



## 令和6年度 ふくずみ幼稚園学校評価について

本園では、園の教育や運営等の改善を図ることを目的として自己評価を行っています。この評価活動は、指導の在り方、取り組み方、園としての運営の在り方などを評価することで本園の教育活動を振り返り、次年度の方向性や方策を検討するものです。

今年度の評価結果をまとめましたので保護者の皆様にお知らせいたします。

「教育計画」「指導の重点目標」「保育の在り方」「研修・研鑽・働き甲斐」「保護者との連携」「安全教育」という大きなくくりの中でそれぞれについて4個～9個の評価項目を設定して評価しました。

### ◇重点目標や教育計画では・・・

- |                      |                           |
|----------------------|---------------------------|
| ①強くたくましい心と体を育てる      | ②創造性を高め、情操を豊かにする          |
| ③社会性を育て他と協調し合える心を養う  | ④自立心を育て他人に頼らず自分のことは自分でする  |
| ⑤基本的生活習慣を徹底して身につけさせる | ⑤の5つのことを重点にして保育活動を行っています。 |

その中で、成果として以下の点が挙げられます。

- 「縄跳び」の取組については、年長に向けて積み重ねていけるように（R5年度の確認）⇒チャレンジカードの取組が盛んになり年間を通して縄跳びに挑戦する子が増えています。中には1回旋1跳躍の跳び方でつま先でのジャンプができたり、多くの回数を跳べるようになっていたり、難しい跳び方にも挑戦したり…と取組の成果が見えています。また、グラウンドの遊具を使ったチャレンジにも積極的に取り組む姿がたくさん見られました。この取組を今後も続けていきます。（①に関連して）
- 各学年の製作活動で作った作品を廊下に展示したことによって、互いに作品を見合ったり、関心を高めたり、互いに刺激し合える環境づくりや意欲化の手立てになっていました。次年度も継続して取り組みます。（②に関連して）
- 異年齢で活動する機会があることで自由保育の中でも子ども同士の関わりがみられていました。次年度も縦割り活動を充実させていきます。「クッキング」については、粉ふき芋に挑戦しました。今後も農園で収穫した野菜を使って実施していこうと考えています。また、今年度2歳児クラスを開設し、当初は2歳児だけで活動していましたが、最近では自由遊びの時間には全ての園児がホールなどで遊ぶ姿があり、2歳児を含めた関わりが見られています。そのため、時期を見て2歳児も他の学年と関わる機会を設けていこうと考えています。（③に関連して）
- 子どもたちの自己評価でも挨拶をしていると答える子が増え、登園時には自分から「おはようございます」と言って玄関に入ってくる子が増えています。次年度も挨拶に重点を置き、自分から挨拶をする習慣づくりの工夫と活動づくりを継続します。（⑤に関連して）

【今後の課題として】

- ふくずみ幼稚園ならではの教育活動の充実を図る。  
「自然とのふれあい」を更に充実させていこうと考えています。自然物を使った遊びや自然の中での遊びなどを計画していきます。また、自園で収穫した作物を使って調理する活動を食育活動計画に位置付けていきたいと考えています。
- 日常の活動を子どもたち自身が評価することを通して、自分の目標や方法を明確にして取り組む姿を大切にします。この活動の積み重ねによって自分の取組を振り返る力と自信や意欲を育てていこうと考えています。

### ◇安全教育では・・・

- いつ、どんな場面でも安全に行動できる力を身に付けていくための訓練を行いました。ホールにいる時、突然サイレンがなった時などを設定して年間5回の訓練を実施しました。多くの子が落ち着いて安全に避難することができました。次年度も様々な条件を設定して実際に使える力を身に付けられる訓練を実施します。
- 誤嚥防止や緊急時の対応など職員のスキルを確かなものにするための研修を行いました。2歳児クラスでは、給食のおかずを見て、ハサミを使って小さくして与えるなどの取組を行っています。保護者の皆様にもお弁当のおかずの大きさ（ぶどう、ミニトマト、ゼリー、りんごなど）の配慮（のどに詰まらないように小さくするなど）をお願いします。
- 園内のおもちゃを点検し、誤嚥防止の基準より小さいサイズのおもちゃは撤去しました。また、年齢に応じたおもちゃのサイズを考えて使用するように確認しています。

### ◇保育の在り方や研修では・・・

- 現在使用しているおもちゃが古くなったり少なくなったりしているので、補充していこうと考えています。
- 研修では、AEDの使い方や救命法のスキルアップと緊急時の役割分担などの確認と意識化のため、豊平消防署のご協力とご指導をいただき研修会を実施しました。今後も研修計画に位置付けて取り組みたいと考えています。

### ◇地域・保護者との連携では・・・

- お子さんのことで心配なこと（発達、言語、体力面、人間関係など）がある場合には、園での様子を見ていただくことも含めて対応していきます。担任、又は教頭の鬼塚までいつでもご相談ください。
- 子どもたちの挨拶がとてもすてきになっています。ご家庭のご協力に感謝いたします。

